連絡先:098-123-4567

担当者〇〇〇

第4号様式(細則第4条第4号関係)

年間報告

令和 〇〇 年度 麻薬管理者 届出

令和00年00月00日

沖縄県知事 殿

※2「譲受数量」欄には、麻 薬卸売業者から譲り受けた

麻薬の数量を記載する。

入院患者から譲り受けて 再利用する場合の麻薬の数 量は、外数として()書 きで併記すること。

「年間報告」の届出義務者は、麻薬施用者又は麻薬管理者である。 「施用者」又は「管理者」の個人の住所及び氏名を記載すること。

麻薬業務所の所在地

那覇市泉崎〇丁目

び名 称 〇〇病院

届出者の住所 び氏

那覇市〇×〇5-5-5

コーポムム 505号室

琉球 花子

免許の種類

麻薬管理者

及び免許の番号

第 00-000 号

麻薬及び向精、

第48条 の規定により、次のとおり届け出ます。

※1 麻薬廃棄届に より廃棄した数量 及び事故のあった 数量を備考欄に記 載すること。

調剤済麻薬廃棄 届により廃棄した 数量は記載の必要 無し。

	前年の10、71日		譲渡	当年9月30日	
品名	現 在 ジ	譲受数量	施用 数量	現在の	· 備考
	所 有 数 量		使用	所 有 数 量	
(※1) MSコンチン錠 10mg	150錠	200錠	225錠	110錠	廃棄 10錠   (ROO年0月0日届提出)   事故 5錠   (ROO年0月0日届提出)
アヘン末	20 g	Og	10 g	10.5 g	秤量誤差調整 (ROO年0月0日 +0.5g)
(※2) דֿי בּחַבּער MT/۱° אָל 2.1mg	10枚	20枚 (8枚)	15枚	23枚	患者から譲受 8枚
塩酸モルヒネ原末	5 g	Og	1g (※)	4 g	(※)原末1gから 10倍散10gを製剤
塩酸刊化 1 0 倍散 (自家製剤)	4.5 g	10g ( <u>*</u> )	12.5 g	2g	(※)原末1gから 10倍散10gを製剤
(※3) ケタラール筋注用500mg	10.3 mL	20 mL	15,6 mL	14,7 mL	

※3 ケタミンなどのバイアル製剤は分注して使用することが多いことから、バイアルの本数 単位ではなく、mL単位に換算して記載すること。(麻薬帳簿における管理もmL単位で 管理すること。)